「ライフゲージ」

　壮大な音楽とともにスライド（文字がしたから上へ流れる）

　 ここはオピタール王国。

１万年以上続く歴史の中で

一度も争いが起きた事のない平和で穏やかな国。

ここに住む人たちはみな幸せで

いつも国中に笑顔が溢れていた。

しかし、そんな平和な王国に突如として暗雲が立ちこめる。

闇の帝王マラディーノによって王子が誘拐されてしまったのだ！

　 誰からも愛されていた心優しき王子を救うべく王国は軍を成すが

　 戦闘経験のない兵士達はあっという間に倒されてしまう。

そんな中、王が王子救出の最後の砦として出動命令を下したのは

　舞台中央の一人の女性にスポットがあたる

　 たった一人の少女だった。

　OP 殺陣っぽいダンス

　最後のポーズ後にタイトル

「ライフゲージ」

　一旦暗転。

　スライド

少女、アンジュは命をかけた旅にでる。

　明転

　一人の少女、アンジュがドアをたたいている

アンジュ　すいませーん。すいませーん。今日お休みなんですかー？すいませーん。おっかし

いな…定休日とかないはずなんだけど…あ、ちょうどいいところに。おばさん。あそ

この雑貨屋さん、今日休みなんですか？…いや、パンは今日はいいんですけど。それより傷薬とか携帯食とかいろいろ必要で。ほら、私、昨日王様に呼び出されて突然「王子を救ってくれー」とかいわれちゃって。男を女が助けにいくなんて普通逆じゃね？とか思うんですけど、まぁさすがに王様の命令には逆らえないじゃないですか。だからね…うん。おばさんのとこのパンは大好きですけど。今はそれどころじゃないんです。朝ご飯にはちゃんとおばさんのパン頂きましたから。それよりも今日中に出発したいんで雑貨屋さんがどこいっちゃったのかなってことを…あぁ、もういいです。わかりました。またパン買いに行きますね。はい、さよなら。

…なによ、同じ事ばっかり言って。ちょっとは役に立つ情報よこしなさいよね。いっつもあぁなんだから。それにしても困ったなー。武具屋さんも雑貨屋さんもしまっちゃってるなんて。私、自前の装備なんてもってないしな…。大体王様も、自分の息子の命と国の存続がかかったミッションなのに、初期費用１００ゴールドしかくれないって…薬草２０枚かったらなくなるじゃん。元々もってたお小遣いと併せても８５０ゴールドか…元々ろくな買い物もできそうにないし…とりあえず、お店が開くまで、国外にでてザコモンスターでも倒してお小遣い稼ぎするか…。

　外マップへとでていくアンジュ

　スライド

はじまりの道

アンジュ　さーてと。素手でどこまでいけるかな…？おっ、でたでた。ゼリーモンスター。う

わっ。（体当たりされる）びっくりしたー。意外とすばしっこいなお前。でも、お前みたいなぷよぷよに体当たりされたって痛くもかゆくも…ていうかくっさ！なにお前くっさ！！せっかくお風呂はいってきたのにもー！！許さん！！とぉりゃっ！

　アンジュのチョップ一撃でやられるゼリーモンスター。

アンジュ　へっへー。ざまみろ。５ゴールドゲットー。さ、この調子でどんどん…ん？なんか

しんどいな。ゼリーモンスター一体でこんなに体力消費するか…？チョップ一発しかしてないし…痛いところもないんだけどな…おっかしいな…あれ？なんか…くらくらしてきた…あれ…あれれ……ま、まさかさっきのくさいのって…ど…く？う、うっそー…

　アンジュ、ばたっと倒れる

　死のSEと共にスライド

あなたは死んでし

　途中できれるスライド。

　何事もなかったかの様に立ち上がるアンジュ。

アンジュ　もういいです。わかりました。またパン買いに行きますね。はい、さよなら。…な

によ、同じ事ばっかり言って。ちょっとは役に立つ情報よこしなさいよね。いっつもあぁなんだから。手持ちは…８５０ゴールドか…元々ろくな買い物もできそうにないし…とりあえず、お店が開くまで、国外にでてザコモンスターでも倒してお小遣い稼ぎするか…。

　外マップへとでていくアンジュ

　スライド

はじまりの道

アンジュ　さぁ、どんどん倒すぞー！…っとその前に…雑貨屋で買えなかった分、この辺で採

集して行くか。たしかこの辺の草むらに…あったあった。薬草。こんなに沢山はえてるのにわざわざ買うなんてもったいないよね。あ！これ…毒消し草じゃん！ラッキー。たまにしかないんだよね。よし、これだけあれば大丈夫。

　数歩、足を進めるアンジュ。

　モンスターBGM

アンジュ　でたなーゼリーモンスター。青いからノーマルだな。チョップ一発でいけるでしょ。

えーい。

　モンスターを倒すアンジュ

アンジュ　へへ、楽勝楽勝。４ゴールドゲット！

　モンスター登場

アンジュ　お、またでたなゼリーモンスター。紫色ってことは毒属性か。おっと！（体当たり

をよける）あぶなーい。当たると臭いからなあいつ。こういうのには十分間合いをと

ってから弓で…弓ないやーん！！弓どころか剣も盾もないし…うーん…うーん…

　周りを見渡すアンジュ

　石ころをみつける

アンジュ　かくなる上は…くらえ！石ころ！えいっ！えいっ！…だめだ、当たってもほとんど

効いてない……もぉー！！！（覚悟を決めてチョップ）うえっ、くさっ。げほっ、げ

ほっ。と、とりあえず勝利…５ゴールドゲットー。毒消し草、毒消し草…。

　懐から毒消し草を取り出してかじるアンジュ

アンジュ　うえーっ、苦っ。でもさすがに良く効くな！これで怖いもんはないぞー！！なんで

もかかってこーい！

　モンスター登場音

アンジュ　げっ…また紫ゼリー…

　照明、溶暗

　スライド

あなたは死ん

　また途中でぷつっと切れるスライド

　舞台があかるくなるとメガネをかけた女性がだれかに向かって話しかけている。

女性　　　またゲーム？あなたゲームなんて好きだっけ？あぁ、おとうさんの。なんのゲーム？

へぇー！懐かしい。知ってる知ってる。もう随分昔のじゃない？一時期すっごくはやったもんこれ。ゲーム好きな子はみんなもってたし。ゲームしてない人でも割と知ってるわよ。女の子が男の子を助けに行くってストーリーが意外だって話題になってたような。当時はね。今じゃもうさほど珍しくもないけどさ。私？一応もってたわよ。意外？そうかな。そりゃそれなりに流行りにはついていきたかったからね。で？順調に進んでる？ちょっと、なんで隠すのよ。見せてみなさいよ。わー！懐かしい。そうそう、こんなだったこんなだった。あ、なんだ、結構すすんでるじゃない。マップ一周したところでしょこれ…ってえ？まさかとは思うけど…まだ最初の国だったりする…？うっそー！どうやったらそんなに進まずにいられるの！？だってもう１週間はやってるわよね？ちょっと貸して。

　ゲーム機をとりあげる女性

女性　　　あなたねぇ、防具も武器もなんにも装備してないじゃない。こんなんで進めるわけ

ないでしょ。開いてない？雑貨屋と武具屋？そんなわけないでしょ。ちょっと話を進めたら再オープンのイベントが発生して…あーなるほど。あなたさては…

　暗転

　スライド

はじまりの道

アンジュ　道具は揃えた。策はある。あとはひたすら前に進むのみ！

　明転

アンジュ　薬草９３枚！毒消し草３８枚！今の私に適うものなどどこにもいなーい！！さぁ今

度こそ…かかってこんかーい！！

　アンジュの猛進が始まる。

アンジュ　武器を持たない私の攻撃は基本的にチョップ＆キック。敵の体高やすばやさに応じ

て攻撃を使い分けて…キック！チョップ！たあっ！！体力のある敵には連続攻撃！うまい具合にタイミングをはかりながら…ダブルキックからの…回し蹴り！よしっ、いただき！！

何体か倒すうちに徐々に戦いにも慣れてきた！心なしか強くなってきた気もする

し！敵も強くなってきたけど、なんか負ける気がしなーい！！

　勢い良く突っ込み、攻撃をくらうアンジュ

アンジュ　いったー…すんませーん調子乗りましたー。ちょっとすんません、通ります…う、

うわあああ、逃げろー！！

　猛ダッシュで逃げるアンジュ

アンジュ　強すぎる敵には無理して挑まない。これも作戦のうち…。それから、今みたいに敵

が近くにいない間に

　草むらを探る動作

アンジュ　薬草ゲット！あ、ここにも。ここにも。採集もちゃんとやっておかないとね…あ！！

とろとろの実！これ美味しいんだよねー！今日まだなんにも食べてないし…助かっ

たー。いっただきまー…げっ！大スネーク！！逃げろー！！

　逃げて行くアンジュ

　入れ替わりにでてきたのは先ほどのメガネの女性

女性　　　まーたゲームして。ちゃんと休憩はとらないとだめよ？…で、どこまでいった？わ、

すごいじゃん、あれから３日しか経ってないのにもうそんなとこまで進んだの！へぇ

ー！装備は？…なんで隠すの？まさかとは思うけど…もしかしてまだなにも持って

ないの？えええええ！ほんとに？ほんとに？？むしろそれでよくここまで進めたわ

ね。ある意味ゲームの天才なんじゃない…レベルは？１５…その時点だったら３０は絶対必要だと思うけど。だってその国、たしかあるわよ。なにがって…ボス戦。

　メガネをとると女性はアンジュに変わる。

　中ボスと対峙しているアンジュ

アンジュ　おー…さすがに強そうですね。いやー。なんて言っていいか。まだ中盤とはいえボ

スはボスですね。風格あるわー。でもここまで防具も武器もなしでやってきた私もな

かなかすごいと思いません？傷薬もなんもなしで、ほら。持ってるの、薬草と、毒消し草と、他にもほら、葉っぱとか実ばっかり！自然由来どころか自然の成分１００％。漢方薬がなんだ！煎じてすらいないもんね！こんなのですごい数の敵、倒してきたのこの拳と、足だけで。ね、すごいよね。すごいでしょ。だから…今だったら許してあげてもいい…ですよ？私さ、ほら、先に進まないと行けないから。その先のダンジョン超えないと次の国に進めないから。ちょっとだけ、ちょっとだけ通してもらえたらもう全然。全然蹴りもたたきもしないし。ね。オッケー？じゃあちょっと失礼して…

　威嚇されるアンジュ

アンジュ　おうおうおう…わかってたわかってた。そうですよねー。人間の言葉，分かんない

もんねー。ドラゴンだもんねー。うん。じゃあねー。

　アンジュ、ジェスチャーで

「私、そこ、とおりたい。あなた、そこ、いるととおれない。私、あなたを殴る。蹴る。おい

　といて。あなた、そこ、離れる。私、通れる！私、あなた、殴らない。けらない。おっけー？」

　またも威嚇されるアンジュ

アンジュ　なんでー！わかれよー！馬鹿ドラゴン！

　じりじり近寄ってくるドラゴン

アンジュ　なによ。なによもう。こっち来ちゃダメだって。ちょ、ちょっと…あーもう！どう

なっても知らないんだからね！私が！…おーりゃーーー！！

　突撃するアンジュ。

　案の定、吹き飛ばされる

　スライド

あなたは死

　スライド切れて、暗転

女性(声)　あああああー！！！

　明転。女性が呆然とゲームの画面を見ている

女性　　　なーに、やってんの！いやいやなにを途中で電源切ってんの、っていってんの！い

らち！このいらち！最後にセーブしたのどこ？前の国！？それってダンジョンの前じゃない？うーわー。なんでセーブしなかったの！結構大変だったでしょうに…もったいなーい。…まぁここまでやってきたなら気持ちはわからなくもないけど…もしかして、いつもこうやってブッチしてたの？…はぁ。そりゃいつまでたっても店も開かないわけだ。

　救急のブザー音

女性　　　わ。大変。行かないと。あんまりいらいらしちゃだめよ。…あ、そうじゃなかった。

そろそろゲームは終わり。ちゃんと寝なさいよ。…一週間後には万全の体勢で臨める様に、ね。じゃあ、おやすみ。

　走ってでていく女性。

　ブザー音がなり続く中

　少し暗い舞台上にでてくるアンジュ

アンジュ　わーもう！またトラップ！？あいた！あいたたた！もー！くらい！！雑貨屋がない

とたいまつも手に入らないなんて…不便…。だいたいどの国に行ってもちょうど品切れなんておかしいでしょ。どこの軍も戦いに慣れなさすぎ。まぁうちの国の軍が進んだ事ない様なところまで素手で来れてる私もちょっとおかしいとは思うけど…。ちょっと習い事で武術してただけで別に戦いの経験もないんだけどなぁ…なんで私が選ばれたんだか…はぁ。

　ブザー音

アンジュ　あーもう！！あいた！いたたた…あ、やばい。死にそう。薬草。薬草…。

　薬草をかじり回復して、またぶつぶつ言いながら進むアンジュ

アンジュ　だいたい、王子を救えっていうけどさ、別に私王子と特別面識もないし。優しくて

みんなに愛されていたみたいな話だけど、王子に何かしてもらった記憶とかも別にないしね。王の命令だから仕方なく来てるだけだし。…これ、私途中でリタイヤしたらどうなるんだろ。別にお伴つれてるわけでもないし、途中の国でのほほんと暮らそうと思えば暮らせるんじゃ…あ、いいな。魅力的。それなりに体術も身につけてきたからもしまた住んでる国で危ない事があったら自分の身は自分で守れるしね。もうこんなに何度も何度も痛い思いしなくてもすむわけだ！…いや。だめだな。だめだだめだ。なんかそれじゃだめな気がする。なんでかわかんないけど…なんか、こう、自分のためじゃなく誰かの為に動かなくちゃ行けない的な…うわー、なんか今すごく私、勇者っぽいじゃん…。困ったなー。これが使命ってやつなのかなー。

　モンスターが登場したらしい

　アンジュ、じとーっとみつめてから

アンジュ　ほんとに…弱ったなぁ。

　アンジュ、敵にパンチを一発くらわせ、後ろを向く

　その背中はメガネの女性になっているらしい。

　後ろ姿のまま

女性　　　どう？ゲームはすすんだ？ええ！倒したの？あのボス！すごいじゃない！その…ま

だ装備とかはそのままで？そう。ダンジョンでレベルあげしたんだ。…ねぇ、もう今更こんなこというのも野暮なのかも知れないけど…私あのあと思い出したのよ。雑貨屋とか武具屋のオープンイベントは、勇者が一回死んだら発生するって思ってたんだけど、正確にはダメージをうけて一旦死んだ時と同じ表示になりかけるんだけど、目をさましたら、国の救助隊に助けられてて、生身で冒険に出ようとした勇者の為に品切れ状態になってた物資を大急ぎで揃えておいてくれた…っていう流れだったはず…だから、正確にはその時点ではまだ死んでないってことになるのよ。まぁここまで生身で本当に死ぬダメージも受けずに進むことなんてあんまりないだろうし、今初めて死んだらどうなるのかはわかんないけど…ね、もしかして…割と真剣に気にしてる？だから…主人公の勇者が「死ぬ」こと。だーいじょうぶよー！死ぬって言ってもゲームの中の世界なんだから。ちょっと手持ち金が減るだけで、すぐに生き返るわよ。それに、アイテムとか装備があった方が無駄に痛い目にあわなくてすんで可哀想じゃないかもよ？勇者さんも。

　振り返るアンジュ

　いや、振り返ったのは女性でも、アンジュでもない。

　このゲームのプレイヤーである少女

少女　　　なによ。横からごちゃごちゃごちゃごちゃ。うるさいのよ。もうほっといてよ。

いいでしょ人がどんな風にゲームしたって。どれだけ時間はかかったって、ちゃんと

ストーリーは前に進んでるんだからいいじゃない。ゲームだから死んでも生き返る？そんなのわかってるよ。わかってるけど嫌なもんは嫌なんだから仕方ないでしょ。そんなこといったら勇者を痛い目にあわせるのだって別にいいじゃん。ゲームなんだから。本当に痛がってる訳じゃあるまいし。…どれだけ痛くても、何回痛いめにあっても薬を飲めばとりあえずちょっとは治る。そこはリアルと同じなのに、なんで死んだときだけはリアルと違うの？なんで都合良く生き返るの？…本当は生き返ってないんだよ。前の勇者は死んでて、同じ名前の、同じみための、データを引き継いだだけの別の勇者が新しく創られてるだけだよ。そう思っちゃうの。…そう思わないとやってらんないの！とにかくほうっといて！どうせ明日までなんだから。明日を過ぎたら…もうできるかわかんないんだから…。

　ドアの締まる音

　しばらくしてからぼーっと話し始める少女

少女　　　ゲームなんてちっとも面白くない。特にRPG。「生まれながらにして背負った宿命」

とか意味分かんない理由で普通のなんも関係のない人が勇者にさせられて。大抵あった事もないお姫様とかを助ける為に命をかけて戦わされて。誰もあんたなんて助けたくないっての。「命をかける」なんて言葉、別にかっこいい言葉とかじゃないから。そんな中途半端なもののためにたとえ架空の人物であっても殺すもんじゃない。

お父さんは死ぬ前、どんな気持ちでこんなゲームをしてたの？まぁ、流行ってたからたまたま入院のひまつぶしの為にやってたのかもだけど…少しでももやっとしなかった？「死んでしまいました」なんていわれていらっとしなかったの？私はするよ。めちゃくちゃいらっとする…でも…わかんないんだよね。私はどの立場でいらっとしてるんだろうって。病気でお父さんを亡くした娘として？それとも…今から本当に死ぬかもしれない病人としてかな？

　ドアの方を見ながら

少女　　　まぁどっちにしても看護士さんにはわかんないだろうね。あの人は確かにずっと近

くにいてくれるし、感謝はしてるけど、たぶん一番私には遠いから。

　再びゲーム機を手に取る少女

少女 さてと。もやもやするけどさ。手術前夜でもこれだけはやらないとね。使命だから。もー！お父さんのせいなんだからねー。冗談でも言っちゃダメだよー「死ぬ前にエンディング見ときたかったなー。」なんてさ。

　ゲームに集中する少女

少女 まだ死ぬな…まだ死ぬな…

　だんだん舞台がくらくなって行く中でスライド

少女、アンジュは命をかけた旅にでる。

　了